

ミスタージイガタケこと平本研一さん 市民タイムスに再び登場!

市民タイムス 東筑・北安

発行所/市民タイムス:本社/〒390-8539松本市大字島立800番地
TEL(0263) 547-7777 編集/〒774 広島49-2000 福永47-4766 ©市民タイムス2020年
FAX(0263) 547-7777 編集/〒1654 北安47-8595 福永48-2427 寄附/岩手県・山形県・秋田県

東筑・北安報道室 〒390-8539松本市島立800
TEL(0263) 47-7774 FAX(0263) 47-1654

描いた油彩画 山荘に寄贈 登山家 平本研一さん 五〇号の大作



山岳画家 平本研一
「鹿島槍ヶ岳パットレス」

池田町滝沢の登山家で画家の平本研一さん(六五)が六月、北アルプス・鹿島槍ヶ岳(二八八九m)を描いた油彩画を、山頂南の稜線に立つ冷池山荘に寄贈する。鹿島槍の南に連なる爺ヶ岳(二六七〇m)に一六五回登り、長年見つけてきた絶景を絵によみがえらせ、多くの人に魅力を知ってもらいたいと願う。

寄贈する絵は「鹿島槍ヶ岳パ



「ミスタージイガタケ」の命名者、カナダのアルピニスト、ジョンソンさん(右側)と平本さん

「パットレス」で五〇号の大作だ。二月に描き始めた。爺ヶ岳から望む鹿島槍の険しいパットレス(傾斜が急な岩壁)をデフォルメして迫力を出し、谷筋に残る雪や冷池山荘も描き入れた。平本さんは「悪天候で絶景を見られなかった登山者にも山荘で作品をみてもらい、信州の素晴らしい景色を知ってほしい」と願う。

く傍ら登山を続けた。

「ミスタージイガタケ」として、一五〇回登山の節目には爺ヶ岳稜線からの眺望を描き、昨年、山頂西方の稜線に立つ種池山荘に贈った

二〇〇回登頂を目指しており(北アルプスの)燕岳や大天井岳からの絶景も描いて拠点の山小屋に贈り、多くの人に北アルプスの素晴らしさを伝えたい」と話している。

(市民タイムスの記事を転載しました)

寄稿に寄せて

平本研一

昨年(一九九四年)に池田町に移り住んだ。看護師として働いている。東京出身の平本さんは平成六(一九九四年)年に池田町に移り住んだ。看護師として働いている。昨年(一九九四年)に池田町に移り住んだ。看護師として働いている。昨年(一九九四年)に池田町に移り住んだ。看護師として働いている。

編集後記

パンデミック、オーバーシュート、ソーシャルディスタンス、ステイホーム、テレワーク、東京アラート等々、多くの言葉を生み出した新型コロナウイルスは、未だ終息の気配を見せません。

当、新日美は6月の定期総会、9月の新日美展、12月の新日美展 京都巡回展が中止になるなど、大きな打撃を受けました。

担当 石原 修

私の一枚・私の一点 作品募集

あなたの制作したお好きな作品、お気に入りの作品を紙上展覧会に出品して戴ければ嬉しいです。

応募規定：作品の写真(郵送の場合：名刺サイズ～葉書サイズ程度 メールの場合：100KB～1MB程度)、題名、分類(油彩、工芸等)、氏名、コメント30字程度

提出先：編集委員 石原 修 TEL043-485-7386
〒285-0824 千葉県佐倉市江原 280-4
E-mail oh-stone@catv296.ne.jp

* 出品頂いた作品は、会報に順次掲載致します。